

外来新規患者下半期診療実績（前年同期間比較）

1)総数

	H26年10月～H27年3月	⇒	H27年10月～H28年3月
	459人	⇒	556人
男性	170人	⇒	202人
女性	289人	⇒	354人

2)診断

ICD10	H26年10月～H27年3月	⇒	H27年10月～H28年3月
認知症等	69人(男25・女44)	⇒	118人(男39・女79)
薬物等の中毒症等	5人(男3・女2)	⇒	7人(男5・女2)
統合失調症等	68人(男20・女48)	⇒	78人(男28・女50)
うつ病・躁うつ病等	163人(男63・女100)	⇒	192人(男73・女119)
不安障害・神経症等	96人(男32・女64)	⇒	120人(男40・女80)
不眠症等	2人(男0・女2)	⇒	1人(男0・女1)
パーソナリティ障害等	6人(男1・女5)	⇒	4人(男0・女4)
知的障害等	7人(男4・女3)	⇒	5人(男2・女3)
発達障害等	7人(男5・女2)	⇒	6人(男2・女4)
小児等の行動障害等	14人(男9・女5)	⇒	8人(男7・女1)
その他	22人(男8・女14)	⇒	17人(男6・女11)
健康診断	0人(男0・女0)	⇒	0人(男0・女0)

3)年齢

年齢層	H26年10月～H27年3月	⇒	H27年10月～H28年3月
10代	9人(男2・女7)	⇒	17人(男5・女12)
20代	57人(男25・女32)	⇒	66人(男30・女36)
30代	77人(男37・女40)	⇒	68人(男25・女43)
40代	69人(男30・女39)	⇒	73人(男25・女48)
50代	43人(男19・女24)	⇒	52人(男24・女28)
60代	45人(男11・女34)	⇒	49人(男19・女30)
70代	68人(男21・女47)	⇒	95人(男32・女63)
80代	75人(男23・女52)	⇒	107人(男35・女72)
90代	16人(男2・女14)	⇒	29人(男7・女22)

平成27年度下半期の新規受診患者様は556人と前年度同期間と比較して100人近い増加となりました。診断別では認知症の患者様が前年度比で49人増、年齢別でも70代以上の患者様が72人増となり、平成27年8月の認知症外来新設による増加であると考えられます。認知症以外では、うつ病・感情障害圏や不安障害圏の患者様の増加が目立ちます。当院では認知症疾患サポートセンターの開設など、認知症診療全般にさらに力を注いでいく方針ですので、今後もこの疾患領域の患者様が増加していくことが見込まれます。

■ご案内■

当院は予約制となっております。
初診の方も事前にご予約のうえご来院下さい。
診療受付時間(平日) 9:00～11:30
13:00～16:30
(土曜) 9:00～11:30
※土曜日は午前のみのお受付で、日祝日はお休みです。

〒004-0041
札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10
TEL: (011) 891-3737(代)
FAX: (011) 891-3868

■ 診療科目 精神科 心療内科 内科
■ 診療予約専用TEL(011) 489-892
<http://www.ohyachi-hp.or.jp/>



- 地下鉄ご利用の方は、東西線大谷地駅で下車して5番出口より徒歩約10分です。
- 北広島、南幌、恵庭・中央長沼方面からは、JRバス(長沼線)で大谷地バスターミナルまでおいで下さい。

大谷地ふれあい通信



編集/大谷地病院広報委員会
発行/重仁会 大谷地病院
2016年6月 第46号

病棟紹介「認知症治療病棟」



病棟レク(獅子舞)の様子

当病棟は、今年3月から認知症治療病棟として、新たなスタートを切りました。認知症に伴って現れる精神症状(妄想・幻覚・興奮など)や行動障害(徘徊・暴力・介護抵抗・睡眠障害など)のため、ご自宅や施設での対応が困難となられた患者様を受け入れています。薬物療法を中心に環境調整や生活機能訓練として、作業療法の参加を促し、集団レクレーションの他、これからの季節は園芸など役割意識が高まるような工夫を作業に取り入れ行っています。

入院時は混乱されていた方も、これらの治療を通して症状が緩和し、心の安定が図られてくると、「まるで別人なのでは?これが本来の姿であるのか!」と思えることもしばしばあります。その瞬間は、私たちにとって嬉しく、また、驚きでもあります。

認知症には、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症などいくつかの種類があり、特徴的な症状があります。その為、症状に対してエビデンスのある看護やケアが必要とされていることを、多くの患者様に学ばせていただいています。まだまだ手探りのところもありますが、いつもどこからか笑い声が聞こえてくる病棟で、認知症認定看護師である師長を中心にスタッフ一同努力しています。退院された患者様の元気な姿を外来でお見かけすることは私たちの励みになります。ぜひ、受診の際には病棟にもお顔を見せてください。



- 認知症治療病棟のご紹介
- 先生の趣味講座(田尾大樹先生)
- B型事業所TetoTeのお弁当人気ランキング
- 家族の集いのお知らせ
- 絵日記漫画
- 診療実績(平成27年10月～平成28年3月)



先生の趣味講座 院長：田尾大樹先生



好きなスポーツは今も続けていて、中でも極真空手との出会いは、大学時代を過ごした東京の道場の門を叩いてからですので、20年以上前にもなります。たまたま通った所は、全日本チャンピオンは勿論、世界チャンピオンも数名輩出されており、そこで黒帯が取れる確率は数百人に一人と言われる厳しい支部の道場でした。仕事が忙しく殆ど通えなかった時期もありますが、続けた末に黒帯を取ることができ、30歳前後のピーク時には仕事の傍ら週に4、5日は全日本の大会に向け、日本のトップ選手に交じって練習に励んでいました。今は月に数回ですが、知人の依頼で札幌の道場で指導をしています。

自分にとって黒帯は大切な財産の一つであり、武道を通じて肉体的にも精神的にも鍛えられ、困難に対しても簡単には逃げずに諦めないという事を教わりました。4年後の東京オリンピックから空手が正式種目にも加わりますので、そこで日本選手が、もしかすると自分が所属していた支部の後輩が、金メダルを取ってくれることを心から祈っています。

「家族の集い」のお知らせ



大谷地病院では毎月第2火曜日に『家族の集い』を行っています。当院に通院・入院されている患者様を抱えるご家族であればどなたでもご参加いただけます。互いに悩みや疑問などについて話し合うことを中心とする場です。精神科医師・ソーシャルワーカー・臨床心理士も参加しています。1回のみでの参加でも歓迎です。申し込みは不要ですので、お時間があればぜひ、直接、会場にお越し下さい。

場 所：2階 大会議室（総合案内におたずね下さい）
日 時：毎月第2火曜日 午後1時～3時
会 費：150円（毎回会場でお支払い願います）

日程	テーマ	日程	テーマ
4月12日	デイケア紹介	10月11日	統合失調症について
5月10日	制度紹介	11月8日	フリートーク
6月14日	気分障害について	12月13日	栄養士と話そう
7月12日	施設見学	1月はお休みです	
8月9日	自閉症スペクトラム障害について	2月14日	薬のお話
9月13日	フリートーク	3月14日	フリートーク/来年度に向けて

都合により内容を変更することがあります。毎月HPと病院内に翌月の内容を掲示しておりますのでご確認ください。

就労継続支援B型事業所 TetoTe

1位



のり弁

2位



海鮮ちらし

3位



五目ちらし

4位



油淋鶏

5位



煮込みハンバーグ

TetoTeでは、喫茶Jijiでお弁当やお総菜、スイーツを販売しています！今回は、お弁当の売れ筋TOP5をご紹介します。

No.1 のり弁

のりかつおののったご飯の上に、白身魚フライ、鶏天、ちくわ天、きんぴらが載った大変お得なお弁当です！店頭・ご予約ともに多いです。

No.2 海鮮ちらし

300円で海鮮ちらしを味わえる、一押しの一品です。井の他、お弁当もあります。マグロ・サーモン・とびっこがのっています。

No.3 五目ちらし弁当

海鮮ちらしに次いで人気です。海鮮と違い、通年で出している酢飯弁当です。

No.4 油淋鶏(ユーリンチー)弁当、

No.5 煮込みハンバーグ弁当、
もお勧め。

ご予約お待ちしております！



絵日記まんが「ケイトとまーさん」

The comic panels are arranged in a 4x4 grid. The first row shows a doctor's office visit for ear issues. The second row shows a hearing aid consultation. The third row shows a vision check. The fourth row shows a scene with cats. Each panel contains Japanese text and illustrations of the characters and their interactions.